



特集



農業生産を後押し! JA静岡市の6つのゴール



オアシス

2022

8

Vol.259

●発行: 静岡市農業協同組合 TEL.054-288-8441(直通)

●編集: 企画部広報課

JA静岡市

検索

## じずおか食べごろレシピ



南の駿河湾から北の南アルプスまでを管内とするJA静岡市は、食材の宝庫! 家族みんなが笑顔で食事を楽しめるよう、旬の地元農産物を使った“とっておき”的レシピを紹介します。

ホクホク香ばしい!  
○ズッキーニのチーズ焼き★

## 材料(1本分)

- ・ズッキーニ … 1本
- ・ベーコン… 2枚
- ・チーズ… 適量
- ・黒コショウ… 適量
- ・パセリ… 適量

## つくりかた

- ① ズッキーニは1cm幅の輪切り、ベーコンは5~6mm幅に切る。
- ② ズッキーニの上にベーコン、チーズをのせてトースターで7~10分焼く。
- ③ 黒コショウ、パセリを振りかける。

## 料理がグッと華やかに

## ズッキーニ



くせのない味わいで、いろいろなレシピに大活躍のズッキーニ。見た目はキュウリのようですが、実はカボチャの仲間なんですよ。黄色や白などのカラフルなものや、丸い形の「丸ズッキーニ」、デコボコしている「UFOズッキーニ」など種類も豊富。 $\beta$ -カロテン、ビタミンC、カリウムなどが含まれ、低カロリーなので夏のダイエットにもおすすめな食材です。



◎しづおかいちじく委員会の皆さん

イチジクは、5月上旬からハウス栽培の収穫が始まり、11月末まで露地栽培の出荷が行われる旬が長い果物です。しづおかいちじく委員会では、共に栽培する会員を募集中です。高品質のイチジクを生産するため、講習会の実施や、押し木用穂木の配布などを計画しています。詳細は長田営農経済センターにお問い合わせください。

▶お問い合わせ：長田営農経済センター TEL.054-259-3233

◀今月の表紙

## しづおか美ゆ～ず Shizuoka Views

View No. 108

Camphor tree group of "Gunjinsya" shrine



# 軍神社のクスノキ群

桓武天皇の命を受け坂上田村麻呂が蝦夷を平定したことを記念して創建されたと伝わる一方で、日本武尊が東征の折、この地で戦勝を祈ったという伝承も残る古社。天明年間に城代の本多氏がお礼のために花火を奉納し、以後この行事が名高い催となりました。現在でも8月1日の大祭で、花火が奉納されます。

境内には大きなクスノキが9本ほどあり、「軍神社のクスノキ群」として親しまれています。



## 農業生産を後押し! JA静岡市の6つのゴール

### OASIS TOPICS

- ・藁科加工センター「さくら」
- ・あさはた東農地保全会
- ・お田植祭
- ・旬穫祭
- ・花卉セミナー
- ・第46回県桃果実品評会
- ・長田じまん市14周年祭



### 青壮年部・女性部・JA アクティブルポート

- ・JAしみずと海岸清掃
- ・長田南小 田植え
- ・女性部リーダー研修会
- 今月の \*シズ・カレ\* / 夏の花でお家を飾ろう♪

### 営農スタディレポート

### 育てるを楽しむ。家庭農園～キャベツ～

### TRY ざ・農業

今月はトウモロコシ年間栽培12万本! / 葵区新聞 島田直希さん

### この町のわたしの好きなとこ

健常情報 いつも元気! Q&A

「マスクは何のため?」

### JAだより&読者めーる

### 組合員紹介リレー オアシスピープルリンク

### JA SHIZUOKA INFORMATION しづおかinfo

### 生活に役立つ情報

### Good Smile／オアシスクイズ

しづおか 食べごろレシピ 「ズッキーニ」

令和2年度からの3か年計画

## 「6つの基本目標」の取り組み報告



## 基盤整備



## ▼農地集積と基盤整備

- 効率的で生産性の高い営農を実現するため、農地中間管理機構関連基盤整備事業を活用し、農地の平坦化や

## ▼特販課による営業拡大



- 県内および提携JAの営業拡大を図り新規取引の開始、ネット販売の拡大など共販品の販売活動を強化しました。

- 上品評会対策を図り、全国茶品評会普通煎茶4キロの部で、2等2点、3等1点が入賞しました。
- 食の安全安心に努めるため、JA静岡市独自の生産履歴管理システムの運用と、HACCPの取得等を管内茶工場と進めています。

## 販売力強化

## ▼営農部門と連携した栽培指導

## JA事業で生産拡大を強力に後押しします

- じまん市の地場産率アップのため、生産者と営農販売部門が連携し、井川大日峰で高冷地キヤベツの栽培を始めました。7月から9月に約4,000玉を出荷し、地場産率は26%向上しました。
- オクシズ地区のすべての集荷場所にじまん市のバーコード発行機を設置。中山間地集荷便の利便性の向上を図りました。

- 1 生産の拡大に直結する農業振興を行います**
- 担い手の育成・確保、労働力の確保
- ▼担い手を育成
- 若手農家や定年帰農者、新規就農を目指す人たちを支援。就農時の補助や営農の相談体制を整えていました。令和3年度は「魅来」6人、「新生」5人が受講。當農指導員とともに農業技術や農業経営について学び、「新生」の受講生2人が、静岡市の認定新規就農者になりました。
  - アグリスクール
  - 全営農経済センターで定年帰農者、地域住民からも新たな農業従事者、JAファンを増やすため開講していました。令和3年度は103人が参加。野菜の栽培方法や農機具の使い方などを学びました。

- 2 新たな担い手の育成・確保**
- 無料職業紹介所
- 求人・求職を結び労働力の確保を進めています。令和3年度は求人件数58件、求職174件、成立68件。農福連携も進み、委託した農業者は4件、委託先福祉事業所数は3件となりました。また、就農や雇用就農を目指す「農の雇用」事業申請は3件支援しました。

- 3 農業生産を後押し!**
- VISION OF NEXT 10 YEARS
- 区画整備、農道整備を進めています。池田工区については令和4年度の着工を目指し、事業展開しています。
- 【予定規模】東豊田池田工区 13.3 ha  
国吉田工区 18 ha
- 放任耕作放棄地が増加傾向にある中で、情報をいち早く収集し、地域の担い手への集約に努めています。令和3年度は補助制度を利用して新規就農者などへ斡旋。休耕茶園の解消を進めました。

- 4 「アタック支援事業」でトータル的に後押し**
- 令和2年度から令和6年度までの5年間、年間1,500万円を予算として施設や機械の導入など、農業の担い手を支援します。令和3年度は4件が承認され、3,373,200円を助成しました。

## 農業生産を後押し!

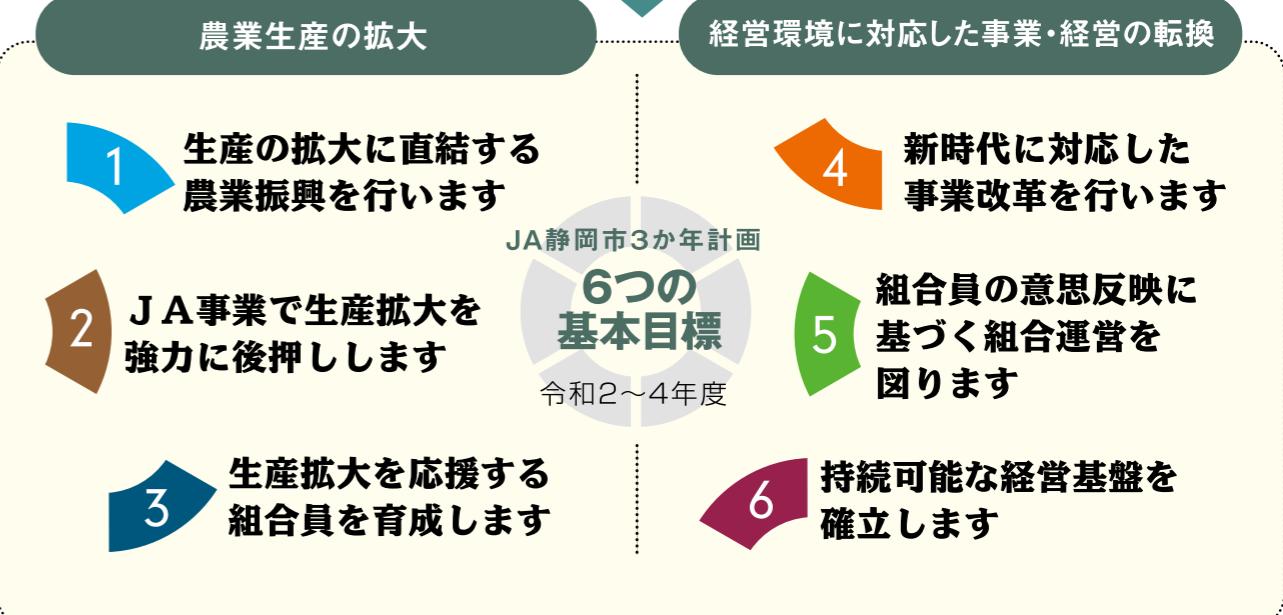
## JA静岡市の6つのゴール



## JA静岡市3か年計画～新時代への挑戦～(中間年度報告)

JA静岡市は6月29日、静岡市民文化会館中ホールで「第31回JA静岡市通常総代会」を開きました。本人出席290人、委任状出席0人、書面出席176人、合計466人が出席。令和3年度の事業報告や令和4年度の事業計画など7議案及び附帯決議が上程され、原案通り承認されました。

## 10年後の現実像



## 「自己改革実践サイクル」構築で 不断の自己改革へ

平成26年に政府による「農協改革」が提言され、JAグループの「自己改革」が始まりました。令和3年6月には、一連のJAの取り組みが評価されましたが、今後は行政庁の指導監督のもと「不断の自己改革」に取り組むことに。組合員との対話を通じて意向を把握し、「自己改革工程表」を作成、総代会の決定を経て、自己改革の実践と進捗管理をするという「自己改革実践サイクル」を構築していくことになりました。

JA静岡市は、地域でなくてはならないJAであり続けるため「農業生産の拡大・農業者の所得向上」「地域の活性化」「経営基盤の確立・強化」「組合員の意思反映」を基に、不断の自己改革に取り組んでいます。

### 農業生産の拡大・農業者の所得向上

J.A静岡市自己改革工程表

令和4年度  
目標

- 1 次世代の担い手農業者を育成  
就農支援15人 = じまんの農業塾や新規就農関連事業の活用

- 2 茶園転換による複合作物として  
花木類の導入推進

570a = 販売額の増加(10aあたり販売高+30%)

- 3 イチゴの定植本数増加による販売量の拡大  
6,400本/10a定植 = 販売収量の増加(10aあたり収穫量+1.5%)

- 4 キウイ耐病性品種への改植推進による  
販売拡大

350a = 販売額の増加(10aあたり販売高+50%)

- 5 ネット販売やカタログ通販など  
直接販売の拡大

3,750万円 = 販売額の増加(取扱高+10%)



大原正和 組合長



## 令和2年度からの3か年計画

### 5 組合員の意思反映に 基づく組合員運営を 図ります

#### 多様化する組合員への 対応強化

- 準組合員向け広報誌「准組合員さんこんにちは」第4号を発行。「じまんの農業塾」の紹介と「無料職業紹介所」を取り上げ、多様な担い手として活躍できる場を紹介しました。あわせて准組合員アンケートを実施し、JA事業へ反映させるよう意見を取りまとめました。



### 6 持続可能な経営基盤 を確立します

#### 店舗再編整備計画

- 丸子支店 ↓ 豊田支店・安東支店 ↓ あさはた支店へ統合  
令和3年度
- 八幡支店 ↓ 長田支店へ統合  
(令和5年1月)



未だ「コロナ」の影響が継続し、日常生活においては非接触・人流抑制・マスク着用などが定着していますが、社会経済においてはデジタル化・リモートワークなど大きな変化が進むものと考えます。  
地球規模では、温暖化による自然災害の増加等の影響を踏まえた化石燃料の削減やグリーン化が広がり、農業においても国が策定した「緑の食料システム戦略」の実行など今後の変化に注目していく必要があると考えます。  
また、国際紛争の影響によりエネルギー、資源、食糧などが調達困難な状況など我が国にとって危機的な状況が危惧されますが、組合員の協同の力でこれを乗り越えねばなりません。

令和4年度は静岡市農協が合併して30年目にあたる記念すべき年になりますので、改めて農協の基本的な理念である「自主・自立・連帯」を意識し、農協のあるべき姿を見つめなおす1年間にしたいと考えています。

## 「6つの基本目標」の取り組み報告

### イチゴ

- 産地規模拡大を図り、資材の導入補助や青年農家の技術育成を目的とした研修会を開催。面積は前年比104%、定植本数は106%となりました。

### 柑橘落葉果樹

- 産地の生産力維持のため、果樹經營支援対策事業を活用し、園地の若返りを図りました。柑橘全体で改植20.3a、新植46.2a、落葉果樹で改植26.4a、新植8.9aに加え、小規模基盤整備4件を実施しました。
- 柑橘のブランド化のため、2.9haにマルチ被覆を実施。新規ブランド「完熟ゆら」は前年比116.2%、青島温州「夢頂」76.8%、「いあんぱい」12.6.3%の出荷実績でした。



● 葉シヨウガは優良種苗確保のため種シヨウガ受託生産に注力。これまでの大井川地区に加え管内3か所19aでも受託生産を開始しました。  
● 自然薯では自動灌水システムの普及、井川地区での夏季出荷キヤベツ導入支援を行いました。



### 購買事業

- 肥料年間予約推進運動では、特別価格商品9品目の設定や、除草剤キヤペーンを実施しました。

### 組合員大学

- 組合員教育文化活動を通じて、幅広い視野でJA運動をけん引するリーダーの育成を目指し開講。JA事業や農業経営についての講座や野菜ソムリエによる講演などが行われました。
- 地域活性化や他業種とのパートナーシップを深めるため、静岡青年会議所とホップの栽培からビールの製造まで協力して取り組みました。組合員教育資金を活用した事業では農業経営セミナーを開催。経営ビジョンの考え方や実践方法を学びました。



### 広報活動

- ホームページのリニューアル準備、対象を明確にしたSNSによる情報発信を行いました。

### 准組合との関係強化

- 准組合員との関係強化と農業生産を応援する組合員を育成するため、准組合員が農業生産を学び、じまん市出荷を目指す「じまんの農業塾」を開講しました。受講生10人が参加し、新たに造成した葵区奈良間の畑でナスやキヤベツの栽培、じまん市での即売会などをを行い実践的な農業を学びました。



### 信用事業

- 移動金融車の導入による中山間地域の金融サービスの充実を図りました。
- 駐車場契約オンラインサービスを導入しました。
- 感染対策、大規模自然災害等を考慮したBCCPを改訂しました。



● 准組合員がじまん市に出荷できるよう、総会で出荷規約を変更し、出荷条件をじまん市本部役員会で決しました。

● 2021年1月に、JA静岡市本部役員会で決議されました。

## 駿河区の旬が勢揃い

駿河区の特産品をPRするイベント「駿河区旬獲祭 in 葵スクエア」に長田桃生産委員会や長田唐芋部会、久能葉しょうが委員会、南部じまん市が出店し、旬を迎えた農産物や加工品を販売しました。海産物やハチミツなどのブースも並び、多くの人で賑わいました。「長田の桃」を購入した来場者は「桃が好きなので食べるのが楽しみ」と笑顔で話しました。



旬獲祭

6/10



花卉セミナー

6/10

## 物作りからコト作りへ

花卉委員会が、業界の動向やブランド作りについて学ぶため、花卉セミナーを開きました。静岡県立大学の岩崎邦彦教授が「農業を強くするブランド作り」をテーマに講演。茶やトマトなどの事例から「消費者は『モノ』ではなく、『コト』を買う。心に訴求することが大切」と呼びかけました。また会場にはバラやマムなどの人気品種を展示し、トレンドを共有しました。

## 玉ぞろいよくいい出来!

静岡県落葉果樹振興協会が、第46回県桃果実品評会を開きました。3品種29点が出品され、金賞に駿河区広野の杉山益邦さんが輝きました。審査長は「玉ぞろいがよく、糖度の高い出来」と総評しました。



第46回県桃果実品評会

6/16

## 日頃の感謝を込めて

長田じまん市が14周年を迎え、イベントを開きました。特産の「長田の桃」や揚げたての唐芋コロッケ、提携ファーマーズの農産物などに長蛇の列ができた他、地元生産者のシタケとシメジのキノコ汁を無料でサービス。山田茂信出荷委員長は「今日の賑わいで来てくれた人がリピーターになってくれるように、これからも盛り上げていきたい」と話しました。

長田じまん市14周年祭

6/18

## 地域のイベントやほっと♡する話題がいっぱい



# オアシストピックス



## JA遠州中央女性部が視察

J A遠州中央の女性部役員8人が、葵区の藁科加工センター「さくら」の視察を行いました。加工場の見学や意見交換会を行い、幅広い世代が参加し続けられている秘訣、コロナ禍での取り組みなどを紹介。参加者は「女性部活動は生産性と楽しみのバランスが難しいが、さくらはJAと協力しながら良い流れができている。勇気づけられた」と話しました。



5/30

## 泥んこ遊び親子で夢中

あさはた東農地保全会が田植え前の水田に麻機幼稚園の園児87人を招待しました。恐る恐る水田に入った子供たちは、慣れてくると「足がグニユグニユする」「引っ張って」「など歓声をあげ、ダイブやかけっこ、カエル探しなどで楽しみました。「麻機の自然にふれあい、泥の感触を体験できる貴重な機会」と同園では毎年楽しみにしているということです。



6/3

あさはた東農地保全会



6/8

## 早乙女姿で丁寧に田植え

中藁支店と藁科営農経済センターが、葵区大原の神饌田で県護国神社が行う「お田植祭」に、1支店1協同活動の一環として協力しました。JA職員や地元世話人に手伝われながら苗を植えました。園児は「おいしく育つほしい」と笑顔で話しました。実った稻穂は秋に収穫し、伊勢神宮に奉納します。



お田植祭

15

## 営農スタディレポート

今回は雨についての  
必要な知識です!



夏は自然災害が多く発生する季節です。お出かけ前に天気予報をしっかり確認して防災に役立てたいものです。朝のニュース番組でおなじみの気象キャスター・檜山靖洋さんに、注意すべき気象用語を解説してもらいました。

気象予報士・防災士  
檜山靖洋(ひやまやすひろ)



## ゲリラ豪雨

危険!

## 大雨特別警報

## 線状降水帯



イラスト: 服部新一郎

ケーススタディ 57

# 夏の防災天気予報

Part 1

## 非常に激しい雨

## 記録的短時間大雨情報

教えて檜山さん!

1時間に50mm以上を「非常に激しい雨」、1時間に80mm以上を「猛烈な雨」といいます。いずれも水しぶきで辺り一面が白くなります。傘はまったく役に立ちません。1時間に50mm以上の雨が降ると、道路の冠水などが発生することが多く、何か被害が出るかもしれません。天気予報に「非常に激しく降る」という表現が付いたら、あらかじめ警戒してください。

天候が急激に悪化して集中豪雨に見舞われるタイプの雨です。発達した積乱雲がもたらすため雷やひょう、竜巻などの突風を伴うことも。安全な建物の中などで落雷や突風から身を守つてください。ひょうが降れば、農作物への影響もあります。(気象情報で「大気の状態が不安定」というキーワードが出た

ら、ゲリラ豪雨に要注意です。)

◎PART 2では、台風情報や注意すべき予報について解説します。

## 青壮年部・女性部・シズ\*カレ アクティブルート



### 長田南小田植え

青壮年部長田支部



6/1

長田南小学校の5年生が、駿河区小坂で田植えを体験しました。青壮年部長田支部と長田営農経済センターが協力。児童86人が横一列に並び、校庭で育てた苗を部員の掛け声に合わせ丁寧に植えていきました。児童は「足が重くて大変だった。おいしいお米に育ってほしい」と収穫を楽しみにしました。

6/21

### 女性部リーダー研修会

女性部



### JALしみずと海岸清掃

女性部

6/28

JALしみずと合同で42人が参加して、三保真崎海岸の清掃を行いました。両女性部は研修会で海洋汚染問題について学び清掃活動へ。海岸ではマイクロプラスチックごみの採取実験も行い、砂の中にどのくらい存在するかなどを確認しました。「交流しながら海洋ごみ問題を考える機会を持てた」と有意義な時間を過ごしました。



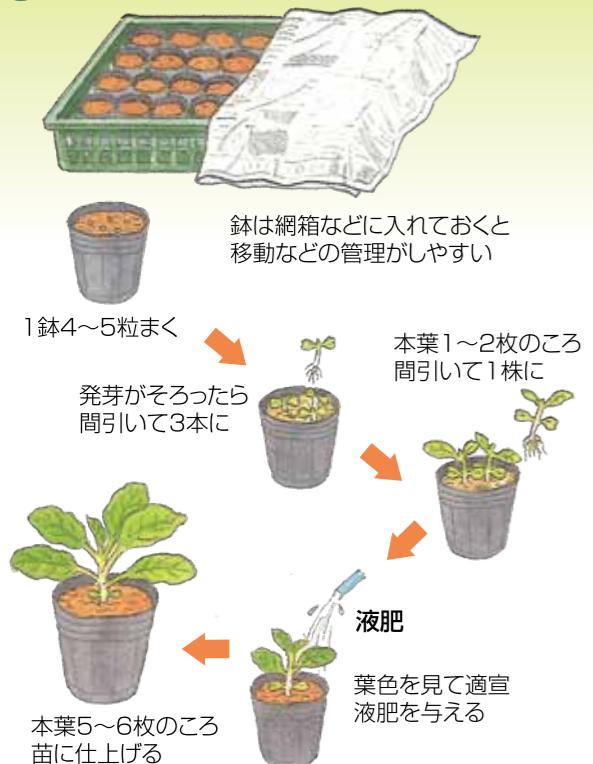
今月のオトナ女子短大 \*シズ・カレ\* 2021年度〈第7回〉

### ～夏の花でお家を飾ろう♪～

今回の講座は、宇佐美農園の宇佐美広子さんを講師に、ヒマワリやバラ、デルフィニウムなど約8種類を使ったフラワーアレンジメントに挑戦しました。参加した20人は全体のバランスを見て、試行錯誤しながらオアシスに花を挿していました。夏を感じさせる作品に仕上がり、参加者は「家族に見てももらえるリビングに飾りたい」と笑顔で話しました。(6月9日)



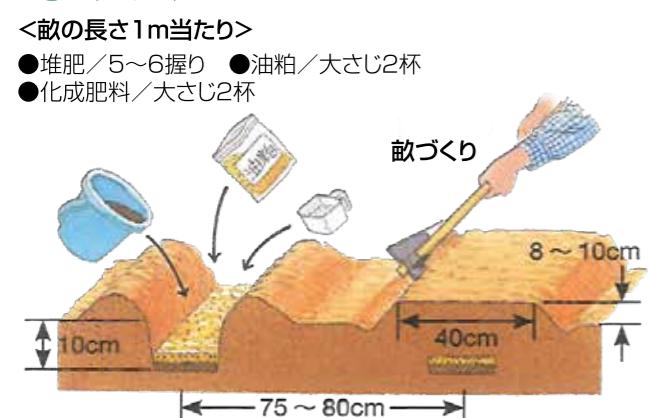
1 苗づくり



2 畑の準備



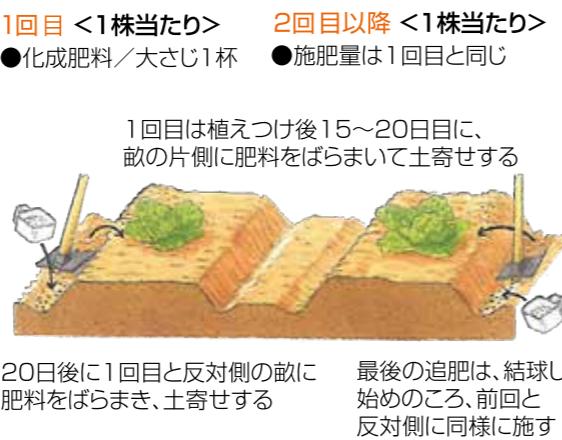
3 元肥入れ



4 植えつけ



5 追肥



6 収穫



育てやすく



ビタミン豊富。



キャベツ

南部農業経済センター  
松尾和哉

栽培のポイント

キャベツの結球に大事なことは、「いかに外葉を大ききれいに残すか」です。外葉が害虫被害にあったり、小さかったりすると、しっかり結球できなくなってしまうことがあります。結球には健全な外葉が大事です。

幅広く料理に使えるキャベツは、重宝するうえビタミン類が豊富な健康野菜。また、フランス語で「キャベツを「シュー」といい、その見た目からお菓子のシェーキークリーム「シュー・ア・ラ・クレーム」が詰まつたキャベツ」の由来になっています。

冷涼な気候を好みますが、栽培可能な適温の範囲は5~25℃で耐寒性も強いため、北から南まで広く栽培できます。土質を選ばず連作障害も出ないので、家庭菜園におすすめです。

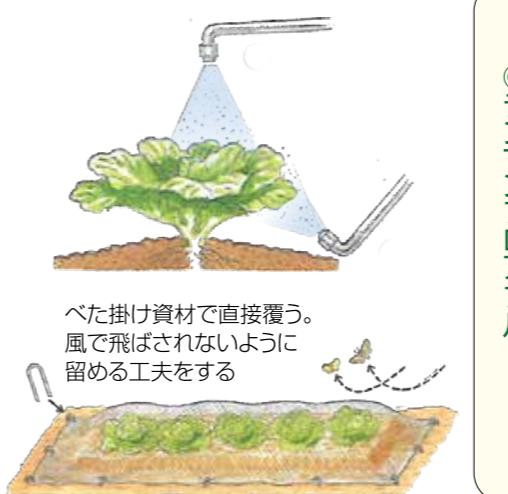
夏まきの適期は8月中旬から9月中旬。上手に結球させるためには、植えつけの適期を守ることが大切です。品種改良が進み、さまざまな品種がありますので、栽培時期や用途に合ったものを選びましょう。

**★保存**  
ビタミンC・K、カルシウムが豊富です。また、「キャベジン」の名で知られるビタミンCは胃の粘膜を修復し、潰瘍予防に効果が期待できます。

★栄養

丸ごとなら外側の葉からはがして使うと日持ちします。保存は新聞紙

◎農薬は葉の裏にも入念に散布する



病害

害虫

有効な農薬

キャベツの栽培  
カレンダー

【夏まき栽培の場合】  
種まき  
●  
収穫  
●

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
						●					●

※この他にも「春まき栽培」「秋まき栽培」があります。

に包んでからポリ袋に入れ、カットしたものはラップに包んで冷蔵庫の野菜室で保存を。

農業に取り組む旬な人や、食と農に挑戦する人たちの姿をご紹介♪

TRY THE AGRICULTURE

元気ファーマーズ  
TRY  
ざ・農業

葵区の藁科地区でトウモロコシを中心にブロッコリーやタマネギなど野菜を栽培しています。

就農当初は農業生産法人(有)ネクトでお茶や野菜を生産していましたが、令和元年に認定新規就農者となり、新たなスタートをきりました。直売所で人気が高いトウモロコシをメイン作物と決め、現在は1.5haの畠で年間約12万本を栽培。「新聞路」や地元スーパーで販売しています。

2月上旬から種をまいて、収穫は5月下旬から11月下旬まで行っています。畑や定植のローテーションを考えながら、2期作することで大量生産が可能に。8月以降は台風シーズンなので倒れてしまう心配もありますが、他に出荷する人が少なく、直売所での差別化が図れています。品種は「甘々娘」「甘獲娘(カントリームスメ)」「ミエルコーン」など。主に栽培する「甘獲娘」は、「甘々娘」に負けない甘さと食感、サイズも大きいのでおすすめです。新鮮なうちに食べてほしいので、最盛期の収穫は朝3時から、1日1,000本になることも。出来の感想がハッキリしているのもトウモロコシの特徴で、「甘かったよ」と喜んでもらえるよう日々励んでいます。

シンプルに茹でるのもおいしいですが、家ではトウモロコシの炊き込みご飯もよく作ります。ご飯2合にトウモロコシ1本、白だしを加えて炊くだけなので、ぜひ試してみてください!



TRY ざ・PRESENT

### 「島田さんのトウモロコシ」を抽選で3名様にプレゼント♪

「8月号 TRY プレゼント希望」と必要事項をご記入の上、ハガキまたはE-mailでご応募ください。

必要事項 ◎氏名 ◎郵便番号、住所 ◎電話番号  
◎年齢 ◎JA静岡市へのご意見・ご感想

〒422-8506 静岡市駿河区曲金5-4-70  
JA静岡市 広報課 オアシス7月号TRYプレゼント係 宛  
quiz@shizuoka.ja-shizuoka.or.jp  
※右記QRコードから読み取ることもできます

2022年8月15日(当日消印有効)  
※当選者の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。



写真はイメージです。

葵区新聞

島田直希さん

(37)

◎今月はトウモロコシ年間栽培12万本!

甘かった!の声に励まれ。



葵科営農経済センター繁田職員と新資材の試験



おすすめのトウモロコシご飯

毎日を  
すこやかに♪

# Q & A いつも 元気!

## マスクは何のため?

Q 日常生活で当たり前となったマスクは、これからも継続して着用すべきでしょうか?

A 重症化率や流行の規模で的確に着用の判断をし、感染が心配な人がマスクをすれば十分です。



マスクと言えば年長者は給食当番や咳が出る時にする姿を連想するのではないかでしょうか。①「つばのしぶき(飛沫)をまき散らさない」目的のエチケットです。

国民病となったスギ花粉症にはマスクも対策の一つです。これは、②「吸い込む病原物質を遮断/最小限にする」目的です。医師が診察室で着けるマスクも同じ目的です。

新型コロナウイルスが日本に上陸して間もなく、飛沫感染ということに加えて発症前からの感染性ということで、マスク着用が“新しい生活様式”として広く呼びかけられました。

誰かれ構わず口からウイルスが湧き出すわけではありません。感染者が着用して初めて感染対策として①の意味をなすわけですが、そんなことは関係ない、全員常に着用せよとは、「人を見たら泥棒と思え!」と同じ悲しい感覚です。



感染対策よりも“他人の目”対策が第一の、問答無用で心にマスクをし続ける生活はもうやめにしませんか?

JA静岡厚生連静岡厚生病院  
小児科 診療部長  
田中敏博



自分を守る③の目的であれば、当人が着用すれば事足りるはずです。マスクをしていない人をにらみつけるのは、お互いを信頼できない上に、①②の意味がごちゃ混ぜになっているからでしょう。

マスクには“覆い隠す”(MASK)という意味があります。③「口や鼻など顔の一部を覆い隠す」デメリットがあまりにも軽視されています。言葉を発しにくく、聞き取りにくくさせ、呼吸に負荷をかけ、熱の出入りを障害し、表情を消し去ってしまう、何よりもその人が誰かをわからなくさせてしまいます。生まれた時からマスクが当たり前の子どもたちが健やかな心身を育めるのか、心配です。

マスクは、感染症として重症化率が高く、かつ流行が大きくて、①+②のメリットが③によるデメリットを十分に上回る時に、的確に着用すべきものです。そ

でない時は、「感染してしまうことが心配な人はマスクを」、それで十分です。マスク云々の前に、「調子の悪い人/感染させる可能性のある人は出歩かない」、それだけの話です。

JA静岡厚生連静岡厚生病院  
小児科 診療部長  
田中敏博



My town. My favorite!

この町のわたしの好きなとこ



●リポーター

大谷支店

森 遼太朗



## まさにオーシャンビュー! 久能伝統の石垣イチゴを召し上がり♪

今月は、イチゴを作り続けて75年! 久能海岸の通称いちごロード沿いにある「ヤマサン農園」が手掛ける農家直営カフェ「ゆめ苺」さんをご紹介します。メニューに使われているイチゴは、すべて農園で作られた久能地区伝統の石垣イチゴ。農園では「紅ほっぺ」「章姫」などの4品種を栽培し、シーズンの1~5月には毎年イチゴ狩りも楽しむことができます。

夏季の一番人気は、冷凍イチゴをそのまま削った「まるごとゆめ苺」。シャリシャリふわふわのかき氷に、自家製イチゴソースの甘酸っぱさと、隠し味の練乳が口の中でジュワ～ッ! また、生クリームをたっぷり絞った「ベリーグッドスマージー」は、イチゴのプチプチ食感が楽しく、ひんやりとしたおいしさが広がります。見た目にもかわいいので、ぜひ赤い看板とともに写真を撮って、SNSにアップしてみてくださいね。

ホット・アイスコーヒー やソフトクリームなどもあるので、運転の休憩に立ち寄れるのも嬉しい♪ ぜひ、気持ちのいい海を眺めながら、甘酸っぱいひとときを楽しんでみてはいかがでしょうか。



まるごとゆめ苺  
◎レギュラー 680円(税込)  
◎ラージ 880円(税込)

ベリーグッドスマージー  
◎580円(税込)

冬季には生イチゴを  
使ったパフェも

ヤマサン農園直営カフェ

ゆめ苺



### お店info

- 静岡市駿河区西平松462-1
- TEL / 090-2777-5318
- 営業時間 / 11:30～17:00  
(ソースがなくなり次第終了)
- 定休日 / 月曜日 (月曜日が祝日の場合営業、翌日の火曜日休業)
- 駐車場・サイクルスタンド / 有



JA 静岡市の組合員さんを紹介していく楽しいリンク企画です。  
次はあなたがバトンタッチされるかも?!

葵区入島  
**小泉道弘さん**



梅ヶ島に救世主あらわれる!最近、前田君という若者が「在来茶が好き!」といって入島の吊り橋向こうの在来茶の世話をしてくれています。お茶のことはまだまだだけど、やる気は十分!彼を応援しています。

LINK to 葵区入島 前田哲男さん を紹介します。  
「在来茶よろしくお願ひします!」

茶・シイタケ

駿河区小坂  
**成澤政江さん**

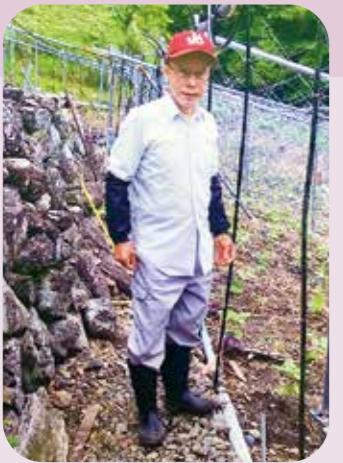


朝健康で起きたことに感謝し一日が始まる。長田から北部に出荷し東草深橋の辺りで竹千代に思い馳せながらけやき通りからつじ通りと美しい街並みを抜け、南部へと向かう。開店当時からのお客さまが待っていてくれるから。

LINK to 駿河区小鹿 山崎久江さん を紹介します。  
「じまん市盛り上げましょう!」

タケノコ・野菜  
餅

葵区黒俣  
**梶山洋一郎さん**



防止にインゲンとグランドゴルフで頑張ります。

LINK to 葵区黒俣 勝見秀雄さん を紹介します。  
「インゲン仲間ヒデさん よろしく」

野菜・インゲン

葵区西又  
**加藤邦夫さん**



サラリーマン生活42年を経てお茶・野菜作りをやっています。皆さんにおいしいと言ってもらえる言葉を楽しみに頑張っています。

LINK to 葵区西又 斎藤勝弥さん・祐子さん を紹介します。  
「お茶の先生を紹介します。今後ともよろしくお願ひします」

茶・野菜

10年前お茶の替りにインゲンをと20数名で栽培し始めた。それで久能尾生産部会グループを作り、現在10名。お茶が終わればインゲンが始まると。ボケ



6/16木

第3回は、前回定植し育った枝豆とトウモロコシの管理作業を行いました。担い手支援課の職員が講師となり、摘む方法や土寄せの仕方などを指導。講義では農薬と肥料の効果やタイミング、注意点を説明しました。参加者は「難しい作業もあったが、たくさん実の付いた売れる野菜を作りたい」と意気込みました。

【第3回】

◎じまんの農業塾

6/22水

認定新規就農者を支援する講座「新生」の開講式を行ない、受講生3人が参加しました。昨年受講

新規就農者養成講座



し認定を受けた小川聰さんが、就農までのプロセスや販売方法などについて講演。「やりたい事の軸は持ちつつ、省力化など日々変化していくことが必要」とアドバイスしました。

第2講は「総代、総代会について」をテーマに、JA静岡中央会の職員から、総代と総代会の仕組みや役割を学びました。

6/24金

岡田佳昭教授を講師に地域の強みや課題、JAに期待することなどについて「ティスカッショhn」。参加者からは「地域ブランドの確立が必要」「直売所をつくりたい」といった意見があがりました。

田佳昭教授を講師に地域の強みや課題、JAに期待することなどについて「ティスカッショhn」。参加者からは「地域ブランドの確立が必要」「直売所をつくりたい」といった意見があがりました。



◎組合員大学【第2講】



Thank you!



静岡外茶計画の提案とても良いですね。お茶を手軽に水出しできることが知ったので、早速好みの色、味を探し「外茶」という新習慣を楽しみたいと思います。Goodアイデア!

（焼津市／女性／51歳）

これから季節はウオーキングに小さな水筒に入れて持っていくたいと思います。（駿河区／男性／72歳）

RE: これから季節、冷茶が多く出ることがあると思います。私もお茶が大好きなので外出する際はお茶を持っています。（葵区／女性／47歳）

外茶計画についてですね♪茶葉入りの水筒持っていたら、注目を浴びますね♪

（葵区／男性／36歳）



Eメールでのおたよりはこちらまで

koho@shizuoka.ja-shizuoka.or.jp

※携帯電話、スマートフォンからの投稿は、右のQRコードでアドレスを取得できます。





## 1支店1協同活動

### ◎松野小田植え【松野支店】



6/1水

松野小学校の5年生8人が校内にある1haの田んぼで田植えを行いました。植えた「きぬむすめ」の苗は5月12日にはまた種もみを水やりして育てていたもの。児童は「苗を均に植えるのが難しい」「感触が面白い!」と声を弾めました。

### ◎ネクト田植え【藁科営農経済センター】



6/2木

葵区新聞の(有)ネクトの水田で、田植え体験を行いました。新聞社の子幼稚園と静岡なかもら幼稚園、横内幼稚園、新富町こども園の園児約190人が参加。カエルや泥の感触に歓声があがながら苗を植えていきました。

### ◎新茶フェア【美和ブロック】



6/4土

女性部「アグリロード美和」と合同で3年ぶりに「新茶フェア」を開きました。新茶や旬の農産物、衣料品などの販売や、茶娘姿の職員が煎餅を配った他、未利用食品の回収も実施。集まった食品はフードバンクへ寄付する予定です。

### ◎農業体験【南部営農経済センター・大谷・高松支店】



6/7火~14水

南部営農経済センターと大谷支店は、フリースクール「きみのスペース まんま」の農業体験を指導。生徒6人が石垣イチゴの定植を行いました。高松支店では大里東幼稚園のサツマイモのツル挿しに協力しました。

## JA 静岡市合併30周年へ向けて

COUNT DOWN MESSAGE  
FOR 30TH ANNIVERSARY



合併25周年記念歌謡ショー(平成29年11月7~9日)  
静岡市民文化会館大ホールで「山川豊&田川寿美ジョイントコンサート」を開き、3日間6公演に約7,000人が参加。



組合員大学開講(平成30年4月19日)  
JAの組織・運営への理解を深めてもらおうと「組合員大学」をスタート。以降、毎年約30人が学ぶ。

2017 back to 2018

組合員と地域の皆さんに支えられJA静岡市が合併30周年を迎えることができ、組合員ほかJAご利用の皆さんに深く感謝申し上げたいと思います。現在、ロシアのウクライナ侵攻が長期化の様相を呈し、穀物相場の上昇や肥料原材料の高騰などJAを取り巻く農業、経済環境は厳しさを増してきます。この様な時こそ協同組合原則の原点に立ち返り、相互扶助の精神を基に組合員の皆さんと共に歩んでいかなければなりません。30周年の節目を迎え「30年のありがとうを未来へ・農業から広がる笑顔の輪」を合言葉に組合員の農と食を守り、この難局を乗り越えていきたいと考えています。



田中英夫 常勤監事

自己改革

しづおか info  
JA SHIZUOKA INFORMATION

8月

## JJAの広報モニター募集!

JJAの広報活動に対するご意見をいただける  
「広報モニター」を募集します。



応募フォームは  
こちらから

【応募資格】 静岡市駿河区・葵区在住の満20歳以上の方

【任期】 2022年9月~2023年3月

【役割】 広報誌、JA事業に関するアンケートへの回答(3回)

【募集人員】 20名程度 ※多数抽選／選ばれた方に通知いたします。

【謝礼】 3回すべてにご回答いただくと農産物・加工品(3,000円相当)を任期終了後贈呈

【応募締切】 2022年8月10日水

応募方法

お問い合わせ

○ハガキ、E-mail、ホームページの応募フォーム(重要なお知らせ内)から応募できます。  
ハガキ、E-mailの場合、「モニター希望」と明記し、以下の必要事項をご記入の上ご応募ください(様式は任意)。  
記入必要事項/①お名前 ②ふりがな ③性別 ④年齢 ⑤職業 ⑥郵便番号 ⑦住所  
⑧電話番号 ⑨E-mailアドレス(インターネットでの回答を希望の場合)  
※お寄せいただいた個人情報は、モニター選定以外には使用いたしません。

JA静岡市広報課 / TEL. 054-288-8441 E-mail: koho@shizuoka.ja-shizuoka.or.jp

## JAカード限定!!

2022年9月・10月はJA直売所のご利用が15%おトク!

●JA直売所で対象期間中に  
JAカードをご利用いただくと



じまん市での  
お買い物の  
お支払い時

5% + 10%  
相当  
割引!  
ポイント還元!

対象期間: 2022年9月1日(木)~10月31日(月)  
還元期間 ▶ 2023年1月

○詳細はJA静岡市ホームページまたは各直売所や対象店舗にてご確認ください。



JA静岡市公式SNSアカウントを  
フォローしよう!  
「JA静岡市」で検索!



JA静岡市とLINEで友だちになろう!  
LINE公式アカウント「JA静岡市」▶

Facebookページやってます♪  
「JA静岡市 Facebook」または  
「JA静岡市 じまん市 Facebook」で検索!



今月のステキな笑顔を紹介します。



## グッドスマイル

葵区大原 父 梶山 純さん 母 美晴さん

かのん  
梶山叶夢ちゃん(左:11歳) あいり  
愛莉ちゃん(右:4歳)  
くるみ  
来美ちゃん(中:8歳)



ほのみ  
青島穂乃海ちゃん(5歳)

葵区北安東 父 青島一欽さん 母 真理恵さん  
祖母 清子さん

クイズに答えてプレゼントをもらおう!

オアシス  
クイズ



OASIS QUIZ

当JAでは広報誌やホームページ、SNSなどを通じて、皆さんにJA事業や取り組みが伝わっているか、またどのようなことを期待されているかなどを把握するため、年3回の「広報〇〇〇〇」を実施しています。空白に入る文字をお答えください。【ヒント:20ページ】

### 応募方法

必要事項をご記入の上、Eメールかはがきでご応募ください。正解者の中から抽選で5名様にQUOカード500円分を進呈します。

必要事項 ①クイズの答え ②郵便番号 ③住所 ④氏名  
⑤年齢 ⑥JA静岡市に対するご意見



Eメールでの応募宛先▼

quiz@shizuoka.ja-shizuoka.or.jp

※携帯電話・スマートフォンで、左のQRコードから読み取れます

応募締切 2022年8月15日(当日消印有効)

ハガキでの応募宛先

〒422-8506  
静岡市駿河区曲金5-4-70  
JA静岡市 広報課

6月号オアシスクイズの答え▶ 外 茶

生活に役立つ情報



▼個人所得及び消費税の確定申告が終わったら

確定申告

令和3年の確定申告が終わり、やれやれと思ったのもつかの間。6月から市県民税、7月から予定納税などの納付が始まります。

令和3年の確定申告が終わり、やれやれと思ったのもつかの間。6月から市県民税、7月から予定納税などの納付が始まります。

所得税の  
予定納税について

令和3年分所得の年税額を基に計算した予定納税額が15万円以上のときは、令和4年分予定納税の通知があります。第1期分は7月末日、第2期分は11月末日に納付、翌年の確定申告の際に納付済税額として控除することになります。

市県民税や事業税の納税額があるときは、納税通知書が郵送されます。市県民税は6月、8月、10月、翌年1月の年4回納税、事業税は8月、11月に分けて納付することになります。

所得税の  
確定申告書を  
再確認しましょう

①税額を多く申告したときは「更正の請求書」を提出し、還付請求します。還付請求は申告期限から5年間できます。前年以前も確認しましょう。

②税額を少なく(または還付金を多く)申告したときは消費税は「預かり税」ともいわれ、延納できませんので納付済税額として控除することになります。

消費税について  
申告加算税は賦課されません。

「修正申告書」を税務署に提出し、修正税額を納付することになります。  
③修正税額に「過少申告加算税」と、法定申告期限から修正税額を納付した日までの期間「延滞税」が賦課されます。ただし、税務署から調査等の通知がある前に誤りに気づき、修正申告書を提出(自主修正申告といいます)した場合、国税通則法によつて「過少申告加算税」は賦課されません。

48万円を超えると、税務署から令和4年分中間納付の通知があり、納税することになります。

消費税の各種届出書の提出を忘れていませんか

税務署から、速やかに提出するようなどいう文書が届いたとの相談があります。  
①令和3年分が消費税免税事業者の方で、令和3年分の課税売上高が1,000万円を超えた場合、令和5年分は課税事業者になります。



この場合、課税事業者の届出書を速やかに提出し、簡易課税選択届出書」を提出する 것입니다。  
②令和3年分が消費税課税事業者の方は、令和3年分の消費税抜きの課税売上高が1,000万円以下であれば、令和5年分は免税事業者になります。この場合、速やかに課税事業者でなくなりた旨の届出書の提出が必要です。  
一度確認・検討してみてください。

事業者になります。この場合、速やかに課税事業者でなくなりた旨の届出書の提出が必要です。  
一度確認・検討してみてください。



税理士  
高橋政弘

この場合、課税事業者の届出書を速やかに提出し、簡易課税選択届出書」を提出する

②令和3年12月31日までに「簡易課税選択届出書」を提出する